



6月のほけんだより

令和5年6月1日発行
社会福祉法人 調布福寿会
調布クオレ保育園



予防接種の確認をしましょう

あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は、急に暑くなる日があったり肌寒い日があったりと体調を崩しがちです。通常この季節に流行する感染症以外にも、インフルエンザや麻疹なども流行していますね。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、工夫をしながら大人も子どもも元気に過ごしていきましょう。

虫歯予防デー



虫歯を予防するためには、やはり歯磨きが一番大切です。お子さまが歯磨きをした後は仕上げみがきを行きましょう。また、ご飯を食べる時はしっかりとかんで食べる習慣をつけましょう。肥満予防となるだけでなく、唾液がたくさん出ることによって口の中を洗い流し、虫歯を防いでくれる役割があります。

★予防接種は順調に進んでいますか？★ はしかが流行していますね…

定期接種とは？

国や自治体が乳幼児に接種を強くすすめているワクチンです。接種を受ける側にとっては経済的負担の少ない（ほとんどの地域で無料で受けられる）ワクチンです。

任意接種とは？

接種するかどうか接種を受ける側に任されているワクチンですが、決して医学的に重要度が低いワクチンというわけではありません。

接種を受けずに感染症にかかり、重症化した場合のリスクも考慮の上、かかりつけ医とよく相談して、決めるとよいでしょう。



自然にかかった方が強い免疫がついてよいと聞いたことがあるかもしれませんが、しかし、かかったことで抵抗力をつける効果が高いかもしれませんが、ときには病気が重症化したり合併症など後遺症を残したりすることもあり注意が必要です。



低年齢ほど危険な熱中症

5月は日ざしの強い日が続きましたね。0、1、2歳のころは、体温調節の機能が未熟で、代謝も活発なので、多くの水分が必要です。こまめな水分補給をこころがけましょう！

こんな様子が見られたら…急ぎ病院へ！

- 唇や皮膚がかさかさしている
- おしっこが普段よりも少ない
- 暑いのに汗をかいていない
- 顔色が赤い、または青白い
- だっこをすると体がほてっている
- 一日中、うとうとしている
- ぐったりしている



こんなときは救急車を！

- 急激に 39℃以上の熱が出た
- けいれんしている
- 意識がない
- 水をまったく飲まない



<園医 貫井医師より>

* 新型コロナウイルス前の感染症が流行しています。「インフルエンザ」「胃腸炎」「RS ウィルス」にくわえて「麻疹」も感染者が増えています。MR ワクチン他、水痘・ムンプスワクチンなどの接種は進んでいますか？

* 「咽頭結膜熱（プール熱）」「溶連菌感染症」も増加傾向です。今後も注意が必要です。

* 「発熱」「めやに」により欠席するお子さんが増えています。体調不良時は「薬を飲んで登園する」ではなく、自宅でゆっくりと過ごす方が望ましいです。また、体力回復には時間がかかります。解熱後24時間経過すれば登園は可能ですが、「プラス1日」休むようにすると良いですよ。

<5月の欠席状況>

- ・ 発熱 …13名
- ・ 溶連菌感染症 …1名
- ・ 咳鼻水 …6名
- ・ 嘔吐下痢 …6名
(胃腸炎1名含む)
- ・ 突発性発疹 …2名
- ・ けが …2名
(4/21~5/20)



★新たに予防接種をした場合は、健康カードに記入をしてください。

★MRワクチン2回目は、小学校就学前の1年間のみ公費(無料)で受けることができます。早めに行きましょう。

★園内での感染拡大予防の為に、積極的に予防接種を受けましょう。

★予防接種は、副反応による症状が出る可能性があるため降園後・お休みの日に受けましょう。

